

2024（令和6）年度報告

地域と連携した取組み等【本学の活動事例】

<対象>

1. 小学校・中学校
2. 高等学校、大学
3. 講座、共同事業
4. 教員免許状関係
5. その他

<活動事例>

- スクールサポート、キッズ・ユニバーシティ・おやま
- 高大連携、大学見学、出張講義、高校主催進学ガイダンス、
高校教員対象入試説明会、大学コンソーシアムとちぎ
- 市民開放講座、公開講座、出前講座
- 免許法認定講習、教員免許状更新講習
- 講師派遣、部活動の取組み、ボランティア活動



白鷗大学

1. 小学校・中学校

活動	提携先	学校種	支援内容
スクールサポート 児童生徒への 学習・部活動 支援	小山市、 下野市、 古河市、 結城市、 (教育委員会) 小山市 ・2006年度 支援開始 ・2007年度 協定締結 下野市・古河市 ・2009年度 協定締結 結城市 ・2015年度 協定締結	小学校、中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・国語、算数、数学、理科、社会、英語 (HLT, ALT のアシスタント) の学習支援 ・基礎、基本的学習内容の個別指導 ・図工、家庭科、体育、音楽等における実技指導の補助 ・特別支援学級における生活・学習支援 ・部活動支援 (陸上、バスケットボール、サッカー等) ・放課後子ども教室の学習サポート ・業間休み、休み時間における児童生徒とのふれあい等
		適応指導教室	「アルカディア」(小山市)、「スマイル教室」(下野市)、「教育支援センター」(古河市)、「フレンドゆうの木」(結城市) ・学習支援や諸活動における補助
		外国人児童生徒 適応指導教室	「かけはし」(小山市) ・外国から来日したばかりの児童生徒への日本語指導や生活適応指導

派遣学生数と支援学校数 (過去4年間)

	2021 (令和3) 年度		2022 (令和4) 年度		2023 (令和5) 年度		2024 (令和6) 年度	
	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数	派遣学生数	支援学校数
栃木県小山市	90人	21校	96人	27校	87人	25校	101人	31校
栃木県下野市	16人	12校	14人	11校	20人	11校	29人	13校
茨城県古河市	8人	6校	8人	5校	6人	6校	8人	7校
茨城県結城市	3人	3校	10人	5校	10人	5校	10人	9校
計	117人	42校	128人	48校	123人	47校	148人	60校

活動	提携先	対象	開催内容
キッズ・ユニバーシティ・おやま 小山市の将来を担う子供たちの知的好奇心を刺激し、学問への憧れを抱く学びの機会を提供する。	小山市 (教育委員会) 第1回 2012年 7月28日(土) 第2回 2013年 8月4日(日) 第3回 2014年 7月21日(月・祝) 第4回 2015年 10月12日(月・祝) →第4回: 台風18号集中豪雨に伴う 水害で中止 第5回 2016年 7月18日(月・祝) 第6回 2017年 7月17日(月・祝) 第7回 2018年 10月8日(月・祝) 第8回 2019年 7月15日(月・祝) 2020年開催中止 第9回 2021年 7月24日(土) 第10回 2022年 7月15日(月・祝) 第11回 2023年 7月17日(月・祝)	小山市在住 or 市内小・中学生対象	小山工業高等専門学校、関東職業能力開発 大学校との3校連携実施。 <第1回開講講座> (31名) ①お金って、なあに ②楽しい「心理学」入門 ③科学するところ? <第2回開講講座> (43名) ①ふうせんたまごを作ろう ②ダンス ③生活と税金 (消費税) <第3回開講講座> (45名) ①レクリエーション実技 ②心理学入門 ③哲学入門

	<p>第 12 回 2024 年 7 月 15 日(月・祝)</p>	<p><第 5 回開講講座> (12 名) ①カウンセリング入門！ ②まちをデザインする ③ニュースポーツ</p> <p><第 6 回開講講座> (28 名) ①法学入門 ～「六法全書」の中をのぞいてみよう！～ ②面白いクモの生態 ③経営学入門—会社について学ぼう—</p> <p><第 7 回開講講座> (14 名) ①国際関係論入門-トランプ外交って何だ？ ②チャップブックを知っていますか？ ③「法」って何だ。</p> <p><第 8 回開講講座> (12 名) ①見えている世界と見ている世界は同じ？ ②小・中学生のキャリアデザイン ③法律を使って身近な事件を解決してみよう！</p> <p><第 9 回開講講座> (9 名) ①その契約、なかったことにできる！？ ②日本の学校の当たり前は、世界の学校の当たり前？</p> <p><第 10 回開講講座> (20 名) ①コンピュータープログラムを作ってみよう！ ②英語の音にはどんな個性があるの？</p> <p><第 11 回開講講座> (11 名) ①法律の条文を「読む」とはどういうこと？ ②光で遊ぼう！</p> <p><第 12 回開講講座> (9 名) ①木で楽器をつくって遊ぼう！ ②歌とことば遊びで英語の音を感じよう</p>
--	------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 高等学校、大学

活動	対象校	提携の形態	協定内容・実績
<p>高大連携</p> <p><目的> 相互に連携し、交流を深めることにより、両校における教育内容の充実と学生および生徒の資質向上を図る。</p>	<p>白鷗大学足利 高等学校</p>	<p>大学 = 高校</p>	<p>英語と教育学部の一部科目。 高校生は特別聴講生として受講 (単位取得可)</p>
	<p>小山南高等学校 * 2012(H24)年度より (平成 26・27 年度 実施無)</p>	<p>教育学部 = 高校</p>	<p>小山南高校： 栃木県内唯一のスポーツ科を設置。 →専門的な学習・活動のために白鷗大学スタッフの協力体制を要望。 ・大学生による授業、部活動支援などスクールサポート事業、 ・高校による教育実習の受け入れ協力など、さまざまな交流を行う。</p>
	<p>小山城南高等学校 * 2013(H25)年度より</p>	<p>教育学部 = 高校</p>	<p>1. 白鷗大生によるスクールサポート 2. 城南高校による白鷗大生の教育実習への協力 3. その他、双方が協議し同意した事項</p>

大学見学	県内外の高等学校		昨年度実績(R6)：21校
出張講義	県内外の高等学校	教員	昨年度実績(R6)：37校 45講義
高校主催進学ガイダンス	県内外の高等学校	教員、職員	昨年度実績(R6)：167校 * 業者主催の会場ガイダンスを除く
高校教員対象 ／入試説明会	他県を含む高等学校	<主な参加者> 進路指導主事 3学年担任教諭	例年近隣県、栃木県南・県北の高等学校の先生方が出席しやすい環境を整えるため、国際医療福祉大学と共催実施しているが、R2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため実施なし
大学コンソーシアム とちぎ *平成17年4月に結成	栃木県内19の 高等教育機関	協団体	特色のある栃木県下の高等教育機関が連携することで、大学の特色を一層発展させるとともに、各大学の教育・研究の充実・発展に寄与する。また大学が持つ多様な知的資源を有効に活用し、県・自治体及び産業界のみならず、広く県民と連携し、地域の活性化につなげ、魅力ある栃木県づくりに貢献する。

● 高大連携：鹿沼高等学校 R6年度実施／検討事例

分野	対象	内容
① 講演会	1年生の保護者	思春期の心の発達段階についての講演
② 講演会	2年生	主権者教育
③ 教育・指導	2年生	クリエイティブフォーラムのプレゼンテーションの大学生による指導
④ 審査・総評	2年生	クリエイティブフォーラム全体発表での総評

● 高大連携：小山城南高等学校 R6年度実施／検討事例

分野	対象	内容
① 講演会	3年生	「総合的な探究の時間」中間発表講評アドバイス
② 講演会	1年生	「産業社会と人間」社会で生かせるコミュニケーション
③ 講演会	3年生	「総合的な探究の時間」での講演（経営）
④ 講演会	3年生	「総合的な探究の時間」での講演（教育）
⑤ 講演会	3年生	「総合的な探究の時間」での講演（国際）

● 高大連携：小山西高等学校 R6年度実施／検討事例

分野	対象	内容
① 講演会	1年生	「総合的な探究の時間」での講演（幼保）
② 講演会	1年生	「総合的な探究の時間」での講演（スポーツ）

3. 講座、共同事業

名称・目的	開講・募集	内容・開講数・受講者数など	
白鷗大学市民開放講座 ・大学の正規授業を広く一般市民に開放。 ・市民に専門的な学習機会を提供する。 ・大学のスクールバスや図書館等の施設利用可。	前期・後期で受講生を募集 ＊結城市は平成28年後期から開放開始 共催：小山市教育委員会（生涯学習課） 結城市教育委員会（生涯学習課） 申込：小山市教育委員会 結城市教育委員会 対象：市内在住・勤務通学者	<R6 年前期> 27 科目開放 【小山市】26 科目：のべ 55 名 【結城市】8 科目：のべ 8 名	<R6 年後期> 27 科目開放 【小山市】27 科目：のべ 57 名 【結城市】5 科目：のべ 5 名
白鷗大学公開講座 前期・後期毎に受講生を募集	市民向けに専用講座を開講 受講料 1 講座 500 円 申込： 白鷗大学(地域連携サポートセンター) 対象： 一般市民・学生	<R6 前期・開講テーマ> 南島素描 2024 春 6 名 学び直し・詳説世界史 01 8 名 学び直し・詳説世界史 02 9 名 学び直し・詳説世界史 03 10 名 学び直し・詳説世界史 04 10 名 学び直し・詳説世界史 05 10 名 学び直し・詳説世界史 06 講師都合により閉講 学び直し・詳説世界史 07 講師都合により閉講 学び直し・詳説世界史 08 講師都合により閉講 学び直し・詳説世界史 09 講師都合により閉講 税について考える(第1回) 不公平な税制にはどのようなものがあるのか 14 名 税について考える(第2回) 財源不足で社会保障はどうなるのか 16 名 税について考える(第3回) 地方税に見る地方の独自性 15 名 映画の中の司法イメージ 「12人の怒れる男」と陪審制度、裁判員制度(第1回) 6 名 映画の中の司法イメージ 「それでもボクはやってない」を通して考える日本の刑事裁判、えん罪問題(第2回) 8 名 国語の読解力と法律の解釈 6 名	<R6 後期・開講テーマ> 日本史の中の刑法と刑事裁判 7 名 「株式」とは何か? 閉講 「株主総会」とは何か? 5 名 増加する空き家に自治体はいかに対応するか? 閉講 頻発する災害に対して自治体はいかに対応するか? 5 名 映画の中の司法イメージ第3回 「デッドマンウォーキング」(1995年アメリカ)と死刑制度 閉講 映画の中の司法イメージ第4回 「シーセッド: その名を暴け」(2023年アメリカ)と #Me Too 運動、ジェンダーと法 閉講 北関東の都市の未来を考える (1) その現況と都市戦略的課題 閉講 北関東の都市の未来を考える (2) 地域の持続のためにできること 閉講 学童保育と他の専門機関との連携 8 名 学童保育(放課後児童クラブ)と放課後児童教室の関係 12 名 学童保育の保育内容 13 名 「合理的配慮」の全体像と実施の留意点 閉講

		動物（ペット）と民法 7名 「学童保育」における児童の 発達段階・発達過程の理解 10名 「学童保育」における生活援 助実践の展開 14名 「学童保育」における要支援 児への支援 10名 特別支援教育と「特別支援保 育」の違い 6名 特別な支援を必要とする乳幼 児を理解するための保育臨床 の視点 8名 医療的ケア児と特別支援保育 11名	知的障害児・者の進路 –生涯 学習・高等教育との関係– 閉講 知的障害児・者のスポーツ事情 –野球とバスケットボールを 素材に– 閉講
おやま・まちづくり 出前講座	講師等の派遣 主催：小山市教育委員会 （生涯学習課） 対象：小山市内在住等の 10人以上団体 会場：市内の公共施設・自治会 の公民館・企業・個人宅	<R6実績> 1講座開設 20名 出前講座メニュー（1講座） これからの社会のゆくへ	

4. 教員免許状関係

(1) 栃木県教育委員会免許法認定講習（栃木県教育委員会事務局 教職員課総務担当）

<目的等>

- ・栃木県教育委員会が開設する免許法認定講習
- ・免許法認定講習とは、免許法及び免許法施行規則の規定に基づき開設する講習
- ・栃木県内の教育職員を対象に、上級免許状や他校種免許状の取得に必要な単位の習得の機会を提供し、教育に携わる職員の資質の向上を図る。

●本学／教員派遣、会場貸出

*本学以外に宇都宮大学でも実施。本学会場実施は平成17年度以降（毎年8月に実施）。

【白鷗大会場の状況】

- ①平成24年度 8月6日（月）・7日（火）：4科目（本学講師 専任3名+県外講師1名）
- ②平成25年度 8月6日（火）・7日（水）：3科目（本学講師 専任2名+本学非常勤講師1名）
- ③平成26年度 8月6日（水）・7日（木）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ④平成27年度 8月10日（月）・11日（火）：4科目（本学講師 専任3名+県外講師1名）
- ⑤平成28年度 8月8日（月）・9日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑥平成29年度 8月7日（月）・8日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑦平成30年度 8月6日（月）・7日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑧令和元年度 8月5日（月）・6日（火）：3科目（本学講師 専任2名+県外講師1名）
- ⑨令和3年度 8月18日（水）・19日（木）・24日（火）・25日（水）：2科目（本学講師 専任2名）
- ⑩令和4年度 8月9日（火）・10日（水）：2科目（本学講師 専任2名）
- ⑪令和5年度 8月7日（月）・8日（火）：2科目（本学講師 専任2名）
- ⑫令和6年度 8月5日（月）・6日（火）：2科目（本学講師 専任2名）

※令和2年度の「免許法認定講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

※令和3年度はオンラインによる講習となった。

(2) 白鷗大学／学び続ける教師のための教員研修リレー講座

教員研修リレー講座実施状況

実施年度	講習数計	必修	選択必修	選択	延べ受講者数	定員	備考
平成 21 年度	14 講習	1	—	13	549 人	1,170 人	更新講習開始
平成 22 年度	14 講習	1	—	13	693 人	600 人	
平成 23 年度	18 講習	1	—	17	1,419 人	940 人	
平成 24 年度	21 講習	1	—	20	1,072 人	980 人	
平成 25 年度	23 講習	1	—	22	1,061 人	1,048 人	
平成 26 年度	27 講習	1	—	26	1,200 人	1,286 人	
平成 27 年度	26 講習	1	—	25	1,252 人	1,244 人	
平成 28 年度	28 講習	1	2	25	1,500 人	1,574 人	
平成 29 年度	24 講習	1	2	21	1,285 人	1,461 人	
平成 30 年度	39 講習	2	3	34	2,249 人	2,284 人	
令和元年度	38 講習	2	3	33	1,676 人	2,264 人	
令和 3 年度	16 講習	2	5	9	1,046 人	2,170 人	

※令和 2 年度の「教員免許状更新講習」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

※令和 3 年度はオンデマンド型によるオンライン講習となった。

※令和 4 年 7 月 1 日に教員免許更新制は発展的に解消された。

5. その他

(1) 講師派遣件数

派遣年度	R6
計	107
栃木県	41
茨城県・神奈川県・群馬県・埼玉県・東京都	47
北海道	2
福島県・宮城県	4
沖縄県	1
静岡県・三重県・岐阜県	11
和歌山県	1

※栃木県内の派遣先

宇都宮市私立保育園協会	1	小山市教育委員会	1
小山市保育課	2	小山市保健福祉部保育課	1
小山市保健福祉部子育て支援課	3	株式会社 TBC 福祉教育センター	4
上都賀地区中教研保健体育部会	1	塩谷南那須教育事務所	1
下野新聞社（飯塚教育英会）	1	全国私立保育連盟	2

栃木県教育委員会	1	栃木県教職員協議会	1
栃木県高等学校体育連盟	1	栃木県小学校教育研究会	1
栃木県総合教育センター	3	栃木県保育協議会	1
栃木県保健福祉障害福祉課	1	栃木県幼稚園連合会	1
栃木県立小山西高等学校	1	那須塩原市立東那須野中学校	2
那須塩原市立箒根学園	1	芳賀地区広域行政事務組合	3
はくおう幼稚園	2	真岡市教育委員会	1
矢板市教育委員会	4		

(2) 部活動の取組み

外部（近隣の自治体、小学校・中学校・高等学校など）より、直接依頼を受け、各部・サークルが、演奏会や地域イベントへの参加といった実践的な活動に取り組んでおります。

(3) ボランティア活動

立ち直り支援活動（農作業）	栃木県警察が実施している少年の立ち直り支援（農業体験活動）へボランティアとして参加しました。
街頭補導活動	栃木県警察が実施している街頭補導活動に参加し、繁華街などにおいて、少年に対して声をかけ、指導・助言を行いました。